# 訂正とお詫び

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。 (編集部)

#### ■ 2004年4月号

## ● 特集

p.191 表3:0V時の出力結果で,理論 値2進は00000000

## ■ 2004年6月号

## ● 特集

p.132 図1:  $VR_1$ の摺動子と GND 間の電圧が  $V_I$ ,  $TP_1$ と GND 間の電圧が  $V_O$  p.133 右  $\downarrow$  16行目: OP アンプに… OP アンプに… p.135 左  $\downarrow$  14行目:測定してみた… OP

図1(b)の回路で測定してみた…

p.136 右 ↑ 10 行目:式は<u>以下のとおり</u>

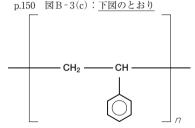
$$G_{(\mathrm{sys})} = \prod_{j=1}^{n} G_{j}$$

$$V_{o\_off \text{ (sys)}} = \sum_{i=1}^{n} \left( V_{i\_eq(\text{total})} \prod_{j=i}^{n} G_j \right)$$

p.140 左↓5行目:出力インピーダン ス:100Ω以下

p.141 左↑3行目:図13はR3について

考えた場合,図 14 は  $R_4$  に $\cdots$ →図 13 は  $R_4$  について考えた場合,図 14 は  $R_3$  に $\cdots$  p.143 写真 4 と写真 5 のキャプション: dB/Hz  $\rightarrow$  dBm/Hz



p.174 左↓5行目と9行目:式は以下の とおり

$$A_{cls} = \frac{\underline{A}}{1 + AB} \cdots$$

p.180 図 25:  $R_G$ は 100 Ω

p.188  $\boxtimes 20 \text{ (b)}$  :  $1 \text{ nF} \rightarrow \underline{100 \ \mu\text{F}}$ , 10 nF $\rightarrow \underline{10 \ \mu\text{F}}$ ,  $100 \text{ nF} \rightarrow \underline{1 \ \mu\text{F}}$ ,  $1 \ \mu\text{F} \rightarrow$  100 nF, 10 μF→10 nF, 100 μF→1 nF p.193 右↓15 行目: NJM5532 ···→ NJM5534 ···

### ● ICレビュー実験室

p.214 図6-3(a)の吹き出し: 0.3 pFステップで···→ 0.2 pFステップで···

p.214 図6-4の吹き出し:図6-3(b)の対策

p.216 左↓3行目:バッファの···→<u>ア</u> ンプの···

## ● トランジスタ Cooking !

p.221 図8-6: $x_1$ に対する吹き出しは「 $Q_4$ からなる電圧バッファ」

p.221 左↓16行目:x1はQ<sub>5</sub>から···→ x<sub>1</sub>はQ<sub>4</sub>から···

p.223 右↓3行目:  $C_2 = 1 \text{ nF} \cdots$ 

p.223 右 ↑ 6行目: C<sub>1</sub> = <u>1 nF</u>···

p.223 コラム:コラム内の  $V_{in}\left(s\right)$  はすべて  $V_{n-1}\left(s\right)$